七五三まいり

十一月末日まで厳修



創刊 昭和29年1月25日(845号)令和6年10月25日発行

発行所 愛知県犬山市 成田山名古屋別院大聖寺 電 話 0568 (61) 2583 代 FAX 0568 (62) 7020

毎月1回25日発行

犬山成田山 検索



ホームページ **←QRコード**



学童席上揮毫大会=十月五日、信徒会館ホール

教苑

歴史ある会社と歩むこれからの人生



百三年を迎えて私が五代目となりま 弊社は大正十年に創業し、 今年で

す。

り扱っております。 り、主として非鉄金属・貴金属を取 製紙原料リサイクル事業を行ってお 物設備解体事業、一般貨物運送事業、 廃棄物収集運搬・中間処理事業、 被覆電線リサイクル事業、 各産業 建

う品物(ゴミ)の発生が抑制される ルリサイクルの方向にて進めて行 現在サーマルリサイクル、マテリア 物については仕分(選別)によって があるように企業より発生する廃棄 なり【廃棄物は宝なり】と言う言葉 近年環境がとても重要なテーマと これが徹底されれば廃棄物と言

であろうと考えます。 資源の循環型社会を目指して日々の 私たちが守るべきもの」を常に考え の一員として、「私たちにできる事 地球環境を保全する役割を担う企業 限りある地球資源を有効に活用し

た 用を行っております。令和三年には 健常者と同じ条件で正社員として雇 取組みを心掛けております。 県知事より優良企業表彰を頂きまし 四日市市長より、令和四年には三重 り、現在では雇用率が30%を超えて、 また障碍者雇用にも力を入れてお

祈り、 員の安全と健康、そして会社発展を ことなく精進して参ります。 せて頂いております。今後も変わる へ会長を初め役員一同にて祈願をさ この様な現状況で日々、 毎月初めに成田山名古屋別院 従業員全

株式会社ウエスギ

代表取締役社長 上 杉 啓 詞 長牛込進氏が信徒総代にご

式会社TYK代表取締役会

就任されました。

令和六年六月十八日付で株

た。【写真一面】
上揮毫大会が開催されましたで第六十一回成田山学童席

名の参加者が、日頃の練習の幼児から高校生まで約四百

掲載】

言まいり

十一月末まで

厳修

た。【特別賞受賞者は三面に賞受賞作品が選出されましにより審査が行われ、特別により審査が行われ、特別の人生方

而I農軍輸空手道V

勢のお子様のご来山をお待ち

末まで厳修しております。

大

申し上げます。

全日本選手権優勝報告西濃運輸空手道部

九月十五日に開催された全日本実業団空手道選手権大会で二連覇した西濃運輸空手道で二連覇した西濃運輸空手道の本間絵美子監督、新馬場部の本間絵美子監督、新馬場ー世コーチ、加藤周治秘書室一世コーチ、加藤周治秘書室

西濃運輸空手道部は全日本山で必勝祈願をされ、この度山で必勝祈願をされ、この度山に納め、お護摩祈祷を参拝し、お不動さまに優勝奉告、し、お不動さまに優勝奉告、お礼参りをされました。

者の方々が参拝され、本年め

連日、多くのお子様と保護

おります。

『七五三まいり』を厳修して

当山では十月一日より

でたく七五三を迎えられたお

子様の健やかなご成長とご多

幸を祈願されております。

『七五三まいり』は十一月

開創七十一周年記念大祭

記念大本山成田山新勝寺 一記 念 大本山成田山新勝寺

+

- 午前十一時より本堂にて厳修十一月三日(文化の日)

記念大祭行事日程

岸田照泰貫首猊下

十月日(土)

(午前十時 大師堂、出世稲荷堂)宗祖弘法大師報恩法要・出世稲荷法楽

献華式(午前十一時の大護摩供に併催

- 開創七十一周年記念大法要(午前十一時)
- 記念大祭式典(記念大法要終了後)
- 大祭記念大護摩供(午前九時、午後一時、三時)
- 八方宝剣法要(午前九時半、祈祷殿屋上)



信徒総代に牛込進氏ご就任

いいのかくすり絵 ゆかけいの

ゅうけい 有恵 まき牧 画・文





実る秋です。

一郎殿妾徒上

おいしいと思えるのは 元気な印。

秋はおい L VI

午 前 十九七 一時時 時

午 後 三時 金

金金金 金三千五百円以上 ご祈祷料

五千円以上 三万円以上 二万円以上 一万円以上

ご祈祷厳修時刻

◆祈祷時刻 午前七時から午後五時半まで



◆ご祈祷料(三千五百円、五千円、一万円以上)

三十分間隔でご祈祷いたします







◆ご祈祷料 二千五百円以上 ◆祈祷時刻 自動車祈祷と同じ

者慰霊法要

港トラック支部

登山に併せて関係者物故者慰 霊法要を営みました。 (支部長=山本敦氏)の月参 八月六日、港トラック支部 行は本堂での大護摩供参

発展をお誓いいたしました。 戴し故人を偲び、支部益々の 後は、信徒会館にてお斎を頂 列者が香をたむけ、故人のご 向文が読み上げられた後、参 蔵尊宝前に事故防止を祈願す 法要参拝に併せ、支部内の関 冥福をお祈りしました。法要 拝後、大師堂にて法要に参列 係各社皆様により、くるま地 しました。物故者の俗名と廻

田尻記

る幟をご志納頂きました。

名古屋成田講支部—

の物故者法要を営みました。 支部(支部長=岡部幸男氏) 月十五日、名古屋成田講

福をお祈りしました。 と廻向文が読み上げられた 大師堂に移り、物故者の俗名 本堂にて大護摩供参拝後 香をたむけ、故人のご冥

部の発展を誓いました。 斎を頂戴し、故人を偲び、 その後は、信徒会館にてお 支

上林記

岐北月参講支部—

した。 の物故者に供養の誠を捧げま 霊法要を営みました。参列者 博氏)は大師堂にて物故者慰 北月参講支部(支部長=鈴木 は香を手向け、支部結成以来 十月一日午前十時より、岐

の大護摩供参拝をしました。 その後本堂に移動し、 月例

菱木記

港トラック支部

ラック支部 九月十三日、十四日、 (支部長=山本敦 港ト 小牧市



頭龍寺への参拝旅行を実施し 氏 ました。 では、成田山福井別院九

佐々木

した。 そして担当職員の案内の下、 地元名古屋市港区を出発、 諸堂を参拝、境内を散策しま し、交通安全を祈願しました。 院到着後に大護摩供を参拝 総勢十八名を乗せたバスは 別

藹々の中、親睦を深めました。 宿にて疲れを癒やし、 観光し、充実した参拝旅行と 寺参拝に始まり、北陸各地を 二日目も晴天に恵まれ、永平 なりました。 その後、 石川県に移動し、 上林記 和気

索の会 新入会員芳名

地 さつき

倉

宮市 多治見 (有) 円和 社 池 片 高 市 Ш 中 本 野 田 Ш ホイスト みよ子 征 貴 洋 綾 磨 泰 怜 光 公 子 司 子 子 子 美 雅 央

各務原市緑陽中学校

各務原市

中

野

照

生

社 会

体

験

役 動

坂

井 社

◆丸山成田山講支部

(退任) 大野裕正 (副支部長)

朱の会員

紫の会員 緑の会員 黄の会員 青の会員 三〇六名 四 五三名 四三名 八六名 一名

九月末日現在 岐阜市

各務原市 ◆のぼり

吉 堀

桒 江

貴晴 大 美



山しました。 の一環(社会体験)として来 緑陽中学校の生徒六名が授業 九月二十五日、 各務原市立

説明を受け、真剣な眼差しで お寺の役割や地域の歴史等の 聞き入っていました。 生徒たちは本堂で僧侶より

会員数現る

況

奉納者芳名 傾不同敬称略

9月分

貞奴縁起・諸芸上達・所願成就

〒 509-0123 各務原市鵜沼宝積寺町 5-189 電話 (058)384-0202

成田山貞



午前十時半より厳修

各務原市 各務原市 犬山市 岐阜市 知多市 各務原市 春日井市 名古屋市 ●銅板 川上貞奴女史追善法要 貞 十二月七日(土) 奴 稲垣農園 高 片 中原山 榑 高 河 渡 忌 橋 橋 \mathbb{H} Ш 辺 Ш 田谷 きよ子 亜 朝 敬 貞 佳 衣 実 子 子 徳 子

月の成田山行事

お不動さまの御縁日 毎月1日、15日、28日

- ◆開創 71 周年記念大祭 3日 記念大法要 11 時 (詳細 2 面)
- ▶七五三まいり
 - 11 月末日まで厳修中
- ◆ご詠歌講習会 15 日 午後1時 信徒会館3階
- ◆写経会 28 日 信徒会館 3 階

行事は中止または内容が変更となる 場合がございます。最新情報はホー ムページ、境内掲示、お電話にてご 確認お願い致します。

夜間境内封鎖 のお知らせ

防犯及び安心安全確保の為、 夜間施錠を以て境内地を完全 封鎖することとなりましたの でお知らせ致します。皆様の で理解とご協力の程宜しくお 願い申し上げます。

> 施錠時間 夕方6時~翌朝6時

▼ご祈祷時間 ▼期 21時30分の間、ご祈祷を控えさせて頂※11月3日は当山大祭のため、10時から ご祈祷料 5千円以上(御札、 パーク招待券付き 午前9時より午後3時まで 11月30日まで 千歳飴、ジュース、日本モンキ のご案内 お守り、

銅 板 志納者芳名 (順不同敬称略)



自動車祈祷殿 紅白落雁 一対

港トラック成田講様

鈴 鈴 赤 赤 赤 濱 宮

幹江友宏友

あま市

勅使川原産業株

勅使川原

星星崎

保

希 雄

羽島市

株 PROTECT

田中 成規

星

木

奉 納 御

羽島市 大阪府

株 PROTECT

(有)

みの運輸

犬山市 各務原市 東近江市 名古屋市

浦

本

直

記

株) TEAM 滋賀丸門運輸㈱

山崎製パン㈱

中

真由美

(株) T K B

紙上書道展

ご祈祷を控えさせて頂きます。

各務原市

(株) T E

Ā M

原

修

(順不同敬称略)

名古屋市

名古屋成田講

九

月

いな運筆でかけた作。 【評】一点一画とてもていね 橋本 和也

けました。

ています。

羽島市 瑞穂市 丸門建設㈱

【評】真面目にのびやかに書 小 四 丸門運輸㈱ 山本 芽依

九 月 修行者芳名の大護摩供

郷 勇 佳

多治見市

日

田久

万莉 和弥里理旭

犬山市

(株) 鈴

久郷

木

豊明市 碧南市 近

ヤマト運輸株 株寄進産業運輸 藤 正

井上メッキ工業㈱ 子

月

間

照孝大僧

正

米屋(株) 小牧主管支店

松野木 諸岡 和

美

親者にて執り行われました。

本葬儀並びに告別式は十一月

遷化されました。密葬儀は近

臈月間照孝大僧正が九月五日

成田山福井別院九頭龍寺長

九 月 の 登 山 講 社

十二日に執り行われます。

【評】元気にしっかりと書け 唐井かなた 港トラック成田講

編集室より」は

紙面の都合上、

休載いたします。

之氏。 当山松澤弘之参与ご母堂松

松澤十代子 さん

逝去されました。告別式は九 澤十代子さんが九月十六日、 営まれました。喪主は松澤弘 月二十四日、成田儀式殿にて

お S GR. み

揖斐郡 山県市 ◆索の会 名古屋成田講支部 成田山洗心講 成田山岐北月参講 成田山金山橋講 金山橋講支部 岐北月参講支部 港トラック支部